

比嘉正央先生



辺土名小学校・辺土名小学校PTA共催

第一回「健康教育講演会」 テーマ「エイズ・人権教育」

講師：比嘉正央氏 (NPO法人HIV人権ネットワーク沖縄代表)

辺 小

梅 檀


 2014年
第69号
辺土名小学校
PTA 広報・事務局

みんなで考えよう

一月一七日金曜日は授業参観日、そしてPTA共催第一回教育講演会が開催されました。NPO法人HIV人権ネットワーク沖縄理事長の比嘉正央先生による講演を全児童、保護者、職員で聴きながら「人間にとって一番大切なもの」を考える貴重な時間を過ごすことができました。

子ども達の感想です

2年 大城メロディ・エイズ

比嘉正央先生から、今日おそわったのをわたしは、エイズにかかった男の子が、学校にいけなかったことをとてもかわいそうだと思います。そして、エイズにかかった男の子の家に人たちがきて石をなげたと聞いてわたしはかわいそうだと思います。でも、その男の子はみんなにエイズのりゆうを言ったらみんなはその男の子を学校につれていくくれたので、わたしはその男の子がすごいなと思いました。そして、ネパールでエイズが見られるのでわたしも行きたいなと思いました。でも、とてもそのネパールの国は、まずしいとわかりました。

私がいちばんびっくりしたのは、ストリートチルドレンのはなしです。おやからでいていけと言われたと言っていたのでびっくりしました。そして、夜10時ぐらいまで「お金をください」と言っているのがとてもすごいなと思いました。小さい子どもにパンをわけていたのでやさしいと思いました。正央先生からおそわったのでとてもよかったなと思いました。

みんなの幸せを願うンコシ君



ネパールの小学校1年生



1年 みやぎ はやと
ぼくがわかったことは、ほんをわけあうことです。ともだちをたいていせつにすることがわかりました。ぼくもともだちにやさしくして、こころがきれいになりたいです。

ものやほなもこころがあるからたいていせつにします。せいかいじゅうのひとやものをたいていせつにします。ひがまなな先生ありがとうございます。ネパールでもがんばってください。

3年 ちばな みさ

今日、健康教育講演会をしました。『エイズ・人権教育』講師 比嘉正央先生がエイズについて話をしてくれました。エイズについてやネパールに行った事、愛と植物の実験など、分かりやすく説明してくれました。そして、その中で悲しい話もありました。とても感動しました。エイズはいつしよにおかみに入つても、いつしよにいても、いつしよにくらしてもエイズには、かからないということがわかりました。エイズはお湯などにさわると、エイズのきんは、すぐに死んでしまう事もわかりました。エイズはかかると、病気が分りました。私もエイズにかかるといいたいです。今日エイズについて話してくれた正央先生ありがとうございます。

4年 大嶺 美生

今日正央先生の話を聞いて、とても心が動かされました。

エイズで苦しんでいる人ややさしい生活の話を聞いて、もっともつと人に、優しくなろうと思いました。ンコシは周りの人からエイズのこといろいろな悪い事をされたけど、おちこまないで、前向きでとても心がキレイな人だなと思いました。私もンコシみたいな心のキレイな人になりたいと思いました。

正央先生、心を動かしてくれてありがとうございます。

世界にはいろんな国があるんだ。世界中の子ども達が学校で勉強をしているんだ。
学校に行きたくても行かせてもらえない子もいるんだね。
もしかして私たちって幸せなのかな？
わたしたちにも何かできることがあるはず…。なにができるのだろう？



平成26年1月27日(月)午前10時30分
第2回PTA共催講演会